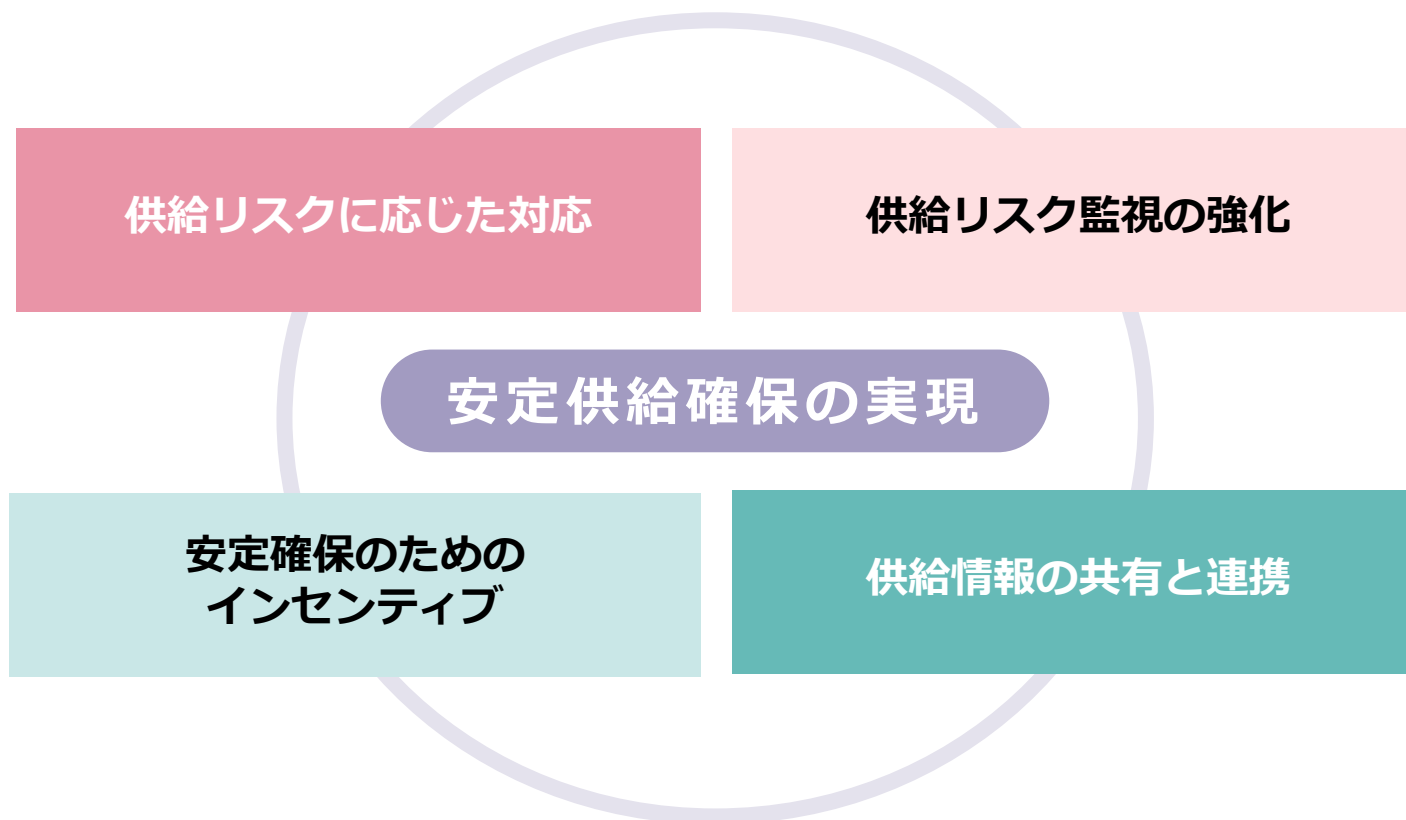


資料5 対応スケジュール（案）

医療用医薬品の安定供給確保に向けた基本的考え方

対応の方向性

- 医薬品の信頼性を高めるため、変化するサプライチェーンの潜在的供給不安リスクを継続的な監視、脆弱なサプライチェーン構造に起因する供給リスクに応じた対応、関係者間の情報共有と連携により、安定供給確保を実現する必要がある。
- そのため、以下の4つの観点に留意しながら、対策を進めてはどうか。



今後の対応スケジュール（案）

令和5年3月17日（本日）

第7回 医療用医薬品の安定確保策に関する関係者会議

4月 医薬品の迅速・安定供給実現に向けた総合対策に関する有識者検討会
とりまとめ

5月～6月

第8回 医療用医薬品の安定確保策に関する関係者会議

令和5年度中

第9回～ 医療用医薬品の安定確保策に関する関係者会議